



JFAこころのプロジェクトホームページ
https://www.jfa.jp/social_action_programme/yumesen/





一人でも多くの
子どもたちに、
夢を持つことの
素晴らしさを伝えたい。

いじめや自殺、引きこもり、無気力といった子どもたちに関する
暗いニュースが多く取り上げられていた2006年。

「いま、子どもたちのために、サッカーは何ができるだろう」
そんな想いから、「JFAこころのプロジェクト」は誕生しました。

コンセプトは「夢」。

日本サッカー協会は、「DREAM ～夢があるから強くなる～」という
スローガンを掲げて活動しています。

夢を持つ子どもは、自ら目標に向かって努力し、
仲間を大切にすることができる。
そして、われわれには夢をかなえるために努力し続けてきた仲間がいる。

2007年4月、Jリーグ、なでしこリーグの現役選手やOB／OGなど、
サッカー関係者を夢先生として小学校に派遣し、
「夢を持つことや、その夢に向かって努力することの大切さ」を伝えていく
「夢の教室」がスタートしました。

2007年のスタートから18年、“熱きこころ”を持つ仲間の輪は、
競技、ジャンル、国籍を超え、広がり続けています。

一人でも多くの子どもたちに「夢の教室」を届けたい。

われわれはこれからも、多くの方々の力を借りて、
永続的な「夢の教室」実現に向けて取り組んでいきます。

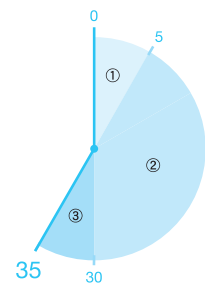
「夢の教室」カリキュラム紹介

「夢の教室」は「ゲームの時間」と「トークの時間」、そして子どもたちと夢先生がメッセージを交わす「夢シート」で構成されています。

対象：小学5年生・中学2年生 ※原則としてクラス単位で実施します。

ゲームの時間 35分 体育館

子どもたちと体を動かし、互いの緊張をほぐしながら、仲間と協力することの大切さ、相手を思いやる心を伝えていきます。



(時間配分は目安です)

①自己紹介(5分)

夢先生が自己紹介とこの時間の趣旨説明をします。夢先生がデモンストレーションを行う場合もあります。

②ゲーム(25分)

緊張している子どもたちの心を解きほぐしながら、仲間と一緒に心と体を温めるゲームや目的を達成するために仲間と協力するゲームを行います。

③まとめ(5分)

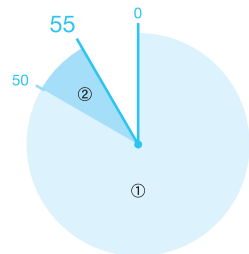
最後に、夢先生が子どもたちにメッセージを伝えます。



夢先生：江原騎士(競泳)

トークの時間 55分 教室

夢先生の体験談をもとに、夢を持つことの素晴らしさ、それに向かって努力することの大切さを伝えていきます。



(時間配分は目安です)

①夢先生の夢トーク&みんなの夢(50分)

夢を持ったきっかけや、夢に向かっていく中でどのような困難があり、それをどのように乗り越えたのか。そして、どのようなことが得られたのか。夢先生が自身の経験をもとに「夢曲線」を黒板に描きながら子どもたちに伝えます。夢先生の話を聞いた後、子どもたちに自身の夢を考え、夢シートに書いてもらいます。また、可能であれば何人かにその夢を発表してもらいます。

②エンディング&まとめ(5分)

夢先生がこの時間のまとめとして子どもたちにメッセージを伝えます。

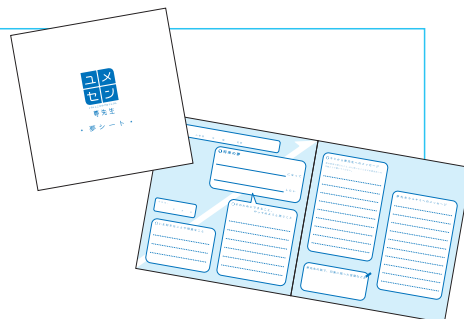


夢先生：江原騎士(競泳)

夢シート 後日

子どもたちが記入した夢シートは、後日、夢先生に送付します。夢シートには、子どもたち一人一人に向けた夢先生の返事とサインが書かれ、授業当日に撮影した記念写真と共に子どもたちの元へ届けられます。

※夢シートの記載内容はP6、7を参照



「夢の教室」実施の流れ

実施前

実施日決定

事前打ち合わせ

授業実施の1週間前を目安に、電話またはオンラインで担任の先生と打ち合わせを行います。

授業前のお願い

子どもたちへ夢先生の案内

当日

「夢の教室」

ゲームの時間(35分・体育館)

トークの時間(55分・教室)

運営体制

夢先生・アシスタント・ディレクターの3人で授業を実施します。

最終打ち合わせ(控室)

実施後

授業後のお願い

- 「夢シート」完成
- 「学校事後アンケート」の実施
- JFAこころのプロジェクト推進部へ発送

夢先生による夢シート記入

夢先生は子どもたちが書いた夢シート一つ一つに目を通し、サインとメッセージを記入します。

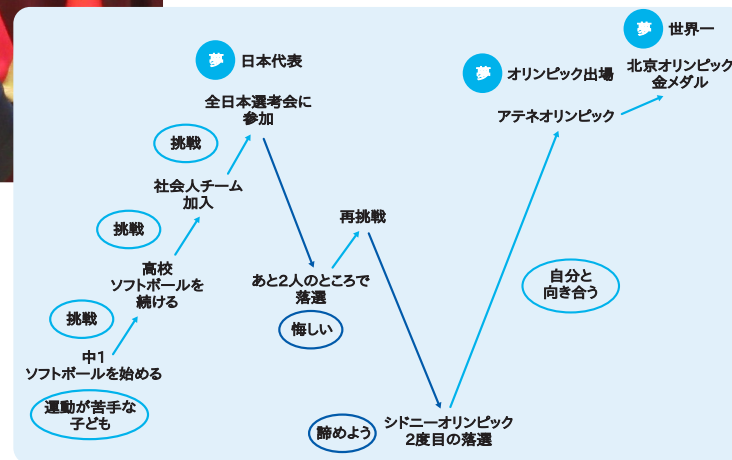
学校に夢シート・写真到着





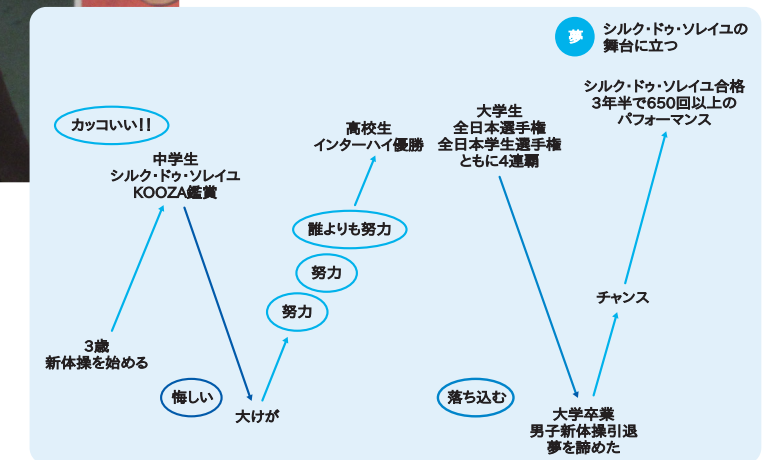
坂井寛子
(ソフトボール)

自分に負けない自分になる



井藤 亘
(男子新体操)

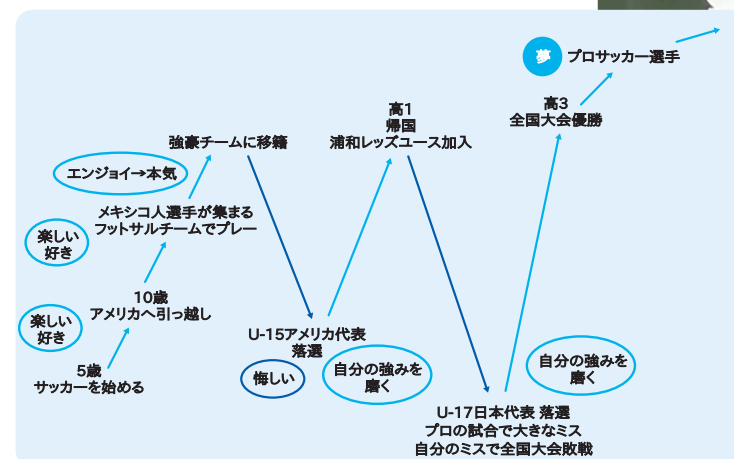
「今」「今日」を大切に



夢の原点は
「好き」「楽しい」から



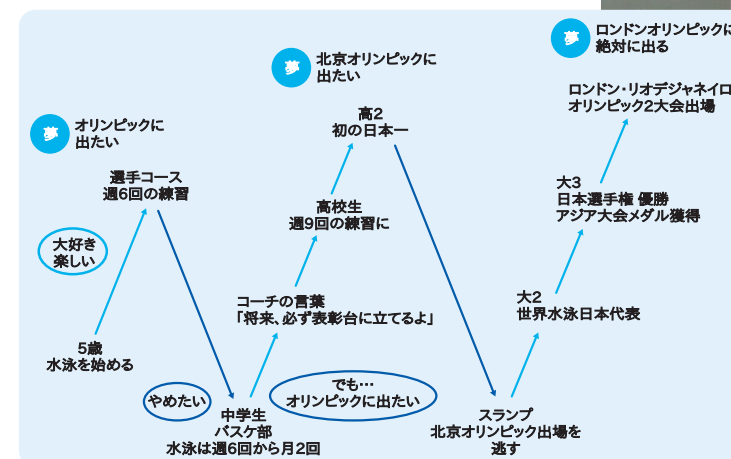
濱田水輝
(サッカー)



夢を持ち続ける



松本弥生
(競泳)



夢シート

夢先生と子どもたちは「夢シート」でメッセージを交わします。

後日、夢先生からの返事を受け取った子どもたちは、あらためて夢について考える時間を持つことができます。

※「夢シート」は夢先生がサインをし、記念写真を添えた形で子どもたちの元へ届けられます。



小学校

小学校 年 組 名前

① 将来の夢

学校の先生 になって

子ども達を守り、元気な
あるクラスにしたい

② そのためにできること、
やってみたいと思うこと

学校の先生になるために
発表・質問などを
子どもの時にがんばり、
で大人になった時に
先生になりたい!!。..
できればれちゃんを学校
によいしたい!!。

③ いま好きなことや得意なこと

里王求が女子好き
好きな選手
(れ山(よう太選手))

④ キミから夢先生へのメッセージ

夢の先生で感じたこと、心に残ったことなどを夢先生への
手紙として書いてください。

ほくは、れちゃんの言葉
の中で夢をたっせし
たのにまだレベルアップ
しようという言葉が
すごいと思いました。
一つ聞きます。
どうしてそんなに身
長が高いんですか?
ほくに身長をあげてさし
日本代表になるのがあってたれ!!

夢先生の語で、印象に残った言葉など

あきらめずに(夢)自分
の夢にすんでいくとい
言葉

⑤ 夢先生からキミへのメッセージ

学校の先生に さんがなるために
今から発表や質問 もがんばろうとして
くわいて本身にすごいと思います。待
ほ 小学校の先生にたくさん質問を
おいてください。得意だったこと、苦
ったこと、元気のあるクラスにすばい? 破
何事もいいです! きっと さんのためにな
ること先生方は答えなくていい思っ
そして さんが学校の先生になる
夢を叶えて さんの元気のクラス
に先生と呼んでくれるのを楽しみに
ます! 身長はたくさん食べて、ねて
いっぱいばしてね!

丸山翔大(野球)



表紙がとてもカワイイ！ コレクションしてくてありがどう？

小学校 年 組 名前

キャビンアテンダントになるためには、
飛行機が知識や英語なども大切だけど、
相手への気配りやおもてなしも大事です。
勉強して知識を増やしなが、色んな人と話して、コミュニケーションを上げていこう。/ 1 つ 1 つで行動が大きな夢へとつながっていきます。

① 将来の夢
キャビンアテンダント(客室乗務員) になって
飛行機に乗る人のサポートを したい
外国の人と仲良くなりたい！

② そのためにできること、
やってみようと思うこと
英語は大人になったら仕事でも役に立ちます。必ず勉強して、知識が増えるのを期待しよう。
まず、みじかにいる人にやさしくしたり、キャビンアテンダントになると、外国にもたくさん行くので、英語もたくさん練習しておこうと思います。

③ いま好きなことや得意なこと
動物と遊ぶこと
(犬や猫など...)
本国 水泳
日本 ダンス

④ キミから夢先生へのメッセージ
夢の教室で感じたこと、心に残ったことなどを夢先生への手紙として書いてください。

昨日はありがとうございました。私は、もともと英語が好きで、飛行機に乗るのも、見るのも好きなので、キャビンアテンダントになりたいと思いました。ふたんだったら、考えない夢の夢も楽しく教えてくれた、とてもかえりになります。私も、ぜひみじかに、あきあきと夢にむかって進んでいこうと思います。

夢先生の語で、印象に残った言葉など、全々人が見てくれない時もある、苦しい時もあるけれど、夢に向かってがんばり続けたこと。

夢先生からキミへのメッセージ

さあ、さあ、最後まで授業をしっかり聞いて...
くわいてあげよう。夢の教室を、みんなに...
みんなに対して前向きな気持ちになってくれ...
てほしいな。私も、英語も飛行機も好き...
なら、キャビンアテンダントという仕事は、ぴったり...
な夢だね。自分の好きな夢や興味がある夢を...
仕事に出来るように人生が楽しくなっています。
"これをやりたい！ やってみたい！" という夢を...
を見つけたら、思いっきりその世界にハマって...
いこう。この何かにハマり続ける前向きな態度...
が自分の力となり、夢へと近づいていきます。

瀬尾剛 (スポーツスタッキング)



中学校

[illegible]

酒向杏奈 (ミュージカル)



中学校 年 組 名前
年 月 日

1 夢

プロバスケット手 になって たくさんの人を元気づけたい
(歳まで)

その夢をもったきっかけ
 プロの試合を見てから思いました。

2 夢のためにやること

今いるライバルが練習していない時に練習を頑張る。
 熱い高校に行く。
 1回1回の練習を精気で行く。
 負けたくない。

秘訣
 自分の成長に目をつけ、成長している事と
 自分ではめてあげよう
 課題は次でして 次々突破していく

3 今の自分

(勉強、部活、悩み、興味のあること、
 苦手なこと、頑張っていること等)

バスケット部
 バスケが得意、好き
 シュートを決めた時、上手いバス
 ができたとき楽しい。

さん は又、"大きく成長出来るよ！"

廣井友信（サッカー）



☆ 実施自治体 ☆

JFAこころのプロジェクトではより多くの学校で継続的に「夢の教室」を行うために、自治体にて経費をご負担いただいています。
2024年度実施、また2025年度実施予定の自治体は下記の通りです。



自治体との連携 ～「夢の教室」を実施して～

東京都文京区

成澤廣修 区長

文京区は、「歴史と文化と緑に育まれた、みんなが主役のまち『文の京』」の理念のもと、教育ビジョン「個が輝き共に生きる文京の教育」の実現を目指し、全ての子どもたちが成長できる教育の充実や生涯にわたって自らの生活を充実させ、社会に貢献できる力を育む生涯学習の基礎づくりを推進しています。

「夢の教室」につきましては、本区では全国に先がけて平成19年度から実施させていただき、スポーツへの関心を高め、夢に向かって努力したり困難を克服したりする意欲を培い、進んで平和な社会の実現に貢献できる児童・生徒の育成を図ってまいりました。新型コロナウイルス感染症の影響により一時期休止しておりましたが、令和5年度から再開し、子どもたちは「夢先生」から「夢を持つことや、その夢に向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」を学んでおります。「夢の教室」が長年にわたり、本区の子どもたちにとって将来について考えるきっかけとなるとともに、自己肯定感やコミュニケーション能力の向上に資する取組となっていることに深く感謝申し上げます。

最後に、JFAこころのプロジェクトに関わる全てのスタッフの皆様にご感謝申し上げますとともに、「夢の教室」がこれからも多くの子どもたちの心身の健全な成長に寄与することを期待しております。



千葉県東庄町

岩田利雄 町長

令和6年、日本サッカー協会様とのご縁があり、町の小学校5年生を対象に、JFAこころのプロジェクト「夢の教室」を実施することができました。現役時代に日本代表になったスポーツ選手が先生として来てくださるとのことで、学校全体で楽しみにしておりました。当日は、先生と一緒に運動から始まり、体験談を交えた「夢」に関する授業をしていただき、子どもたちには大変良い刺激になったと思います。たくさんの輝く笑顔を目にして、実施してよかったと心から感じました。私も常日頃から、「頑張れば夢は叶う」と子どもたちに伝えております。スポーツでも勉強でも、思い通りにいくばかりではありません。時には悔しい思いをしつつも、あきらめずに努力することが大切です。そのことを、今回の「夢の教室」で子どもたちに伝えることが出来ました。

結びに、企画をしてくださったスタッフの皆様にご感謝をいたしますとともに、これからもすべての子どもたちが夢を持ち、あきらめずに努力できる環境を地域全体で作り上げることを目指しまして、御礼の言葉といたします。



支援企業・団体との取り組み

JFAこころのプロジェクト「夢の教室」は、支援企業・団体の皆さまにも支えられて活動しています。

「一人でも多くの子どもたちに夢を持つことの大切さや、それに向かって努力することの大切さを伝えたい」というJFAこころのプロジェクトの思いにご賛同いただき、協働して取り組んだ活動の一部を紹介します。

一般社団法人日本プロ野球選手会



現役プロ野球選手が登壇

2015年より「夢の教室」共同実施に関わる協定を締結。現役選手を夢先生として派遣し、「夢の教室」を実施しました。



夢先生：佐藤啓介（野球／広島東洋カープ）

NPO法人ユメイク。



ユメセンメソッドの提供

2023年より神奈川県相模原市を拠点とする同法人と提携。相模原市をホームタウンとする各チームと協力し、市内の小学校で「夢の教室」を実施しました。



夢先生：福山竜斗（ラグビー／三菱重工相模原ダイナボアーズ）

トヨタ自動車株式会社 TOYOTA

産学官連携での実施

愛知県豊田市、トヨタ自動車、中京大学、JFAが一体となり、市内の小学校65校133クラス、中学校8校24クラスで「夢の教室」を開催しました。



夢先生：畑田翼（技能五輪選手）



夢先生：平井亜実（スピードスケート）

支援企業との取り組み

株式会社きらぼし銀行



支店を構える東京都・神奈川県内の小中学校5校22クラスで「夢の教室」を実施しました。



夢先生：松田丈志（競泳）



夢先生：大友愛（バレーボール）

象印マホービン株式会社 ZOJIRUSHI

「ZOJIRUSHI ユメセンサーキット 2024」として全国から公募した小学校4校10クラスで実施しました。



夢先生：伊藤剛臣（ラグビー）

東京地下鉄株式会社



千葉県市川市と連携し、市内の東京メトロ沿線エリアの小学校3校10クラスで実施しました。



夢先生：岡田麻央（バスケットボール）

株式会社ジェイコム埼玉・東日本／株式会社ジェイコム湘南・神奈川 J:COM

同社の放送エリア内の6校15クラスで実施。『「夢先生」がやってきた!』と題して一部番組化しました。



夢先生：酒井友之（サッカー）



夢先生：南雄太（サッカー）



株式会社インテリジェント ウェーブ

東京都中央区、北海道函館市
小学校2校5クラス



夢先生：小林弥生（サッカー）



日本空港ビルデング株式会社

東京都大田区
小学校2校5クラス



夢先生：佐藤久佳（競泳）



ムゲンエステートグループ

神奈川県横浜市
小学校1校4クラス



夢先生：落合真理（バレーボール）



サムティホールディングス株式会社

千葉県船橋市、京都府京都市
小学校2校4クラス



夢先生：増嶋竜也（サッカー）



株式会社ジーク

東京都中野区
小学校2校4クラス



夢先生：秋元陽太（サッカー）



全日本空輸株式会社

中国北京市
小中学校1校2クラス



夢先生：永島昭浩（サッカー）



三井不動産株式会社

石川県内灘町
小学校2校2クラス



三井アウトレットパーク 北陸小矢部エリアで実施
夢先生：富平辰文（K-1）



株式会社沖縄ファミリーマート

沖縄県沖縄市
小学校1校2クラス



夢先生：石川直宏（サッカー）



サカタインクス株式会社

JFAサッカー文化創造拠点
「blue-ing!」にて2回実施



夢先生：海堀あゆみ（サッカー）

支援企業との取り組み ～支援企業の声～

株式会社TENTIAL TENTIAL



中西裕太郎
代表取締役CEO

TENTIALは「健康に前向きな社会を創り、人類のポテンシャルを引き出す。」をミッションに掲げ、コンディショニングを日常に落とし込むことで、誰もが健康に前向きで、自身のポテンシャルを発揮できる社会の創出を目指しています。この度、2024年1月に発生した能登半島地震に際し、アスリートとコンディショニングの力を用いて前向きに生きてほしいという思いから『コンディショニングプロジェクト』として「夢の教室」を開催させていただきました。

授業では、夢に対するアプローチは多様でも、夢がポテンシャルを発揮し、前向きに生きたいと願う原点であることは共通していることと感じました。今後も夢と、夢に向かうためのコンディショニングの重要性をお伝えし、一人でも多くの子どもたちの夢への挑戦を応援してまいります。



夢先生：舟山健太（サバット）



佐藤工業株式会社 佐藤工業



平間宏
代表取締役社長

佐藤工業は、2011年から「JFAこころのプロジェクト」に協賛し、2024年も当社JV施工のGas Oneアリーナ牧之原（静岡県）で冠授業を開催させていただきました。子どもたちの心身の健全な成長を支援する貴重な機会をいただいていることに感謝申し上げます。

当社はゼネコンとして、スタジアム建設や天然芝の育成システム「ソルコン」の開発等、インフラ整備からスポーツ振興の一助に努めております。Jリーグ発足時に横浜フリューゲルスに参画していたこともあり、苦しかった再建時にはサッカー界から激励の言葉をいただき、大いに奮起することができました。

夢を持ち、努力することの大切さ、また失敗や挫折に負けない心の強さを、未来を担う子どもたちに伝え、その気づきを促す活動を今後も応援してまいります。



夢先生：山田隆裕（サッカー）



支援企業との取り組み

JFAこころのプロジェクト支援企業

JFAこころのプロジェクトは、下記の企業よりご支援をいただいています。（2025年4月1日現在）

JFA OFFICIAL TOP PARTNER

JFA OFFICIAL SUPPLIER



キリンホールディングス株式会社



アディダス ジャパン株式会社

JFA MAJOR PARTNER



全日本空輸株式会社



株式会社クレディセゾン



KDDI株式会社



三井不動産株式会社



株式会社みずほ
フィナンシャルグループ



MS&ADインシュアランスグループ
ホールディングス株式会社



TOYO TIRE株式会社

JFAこころのプロジェクト支援企業（JFA SOCIAL VALUE PARTNER）



BackofficeForce
株式会社



株式会社チュウブ



株式会社Cygames



株式会社電通



株式会社フジテレビジョン



株式会社
インテリジェント ウェーブ



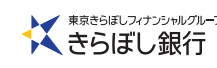
株式会社I&S BBDO



日本空港ビルデング株式会社



株式会社ジェイコム埼玉・東日本



株式会社きらぼし銀行



ムゲンエステートグループ



株式会社ナイキジャパン



日本道路株式会社



西鉄旅行株式会社



株式会社野村総合研究所



株式会社沖縄ファミリーマート



サカタインクス株式会社



サムティホールディングス株式会社



佐藤工業株式会社



株式会社ジーク



株式会社ソディック



サンメッセ株式会社



株式会社TENTIAL



東亜道路工業株式会社



株式会社TBSテレビ



東京地下鉄株式会社



トヨタ自動車株式会社



株式会社テレビ朝日



象印マホービン株式会社

「JFAこころのプロジェクト」18年間の足跡

☆ 18年間の実績 ☆

実施回数

23,420回

47都道府県+海外20地域

参加児童・生徒数

697,885人

夢先生

1,659人

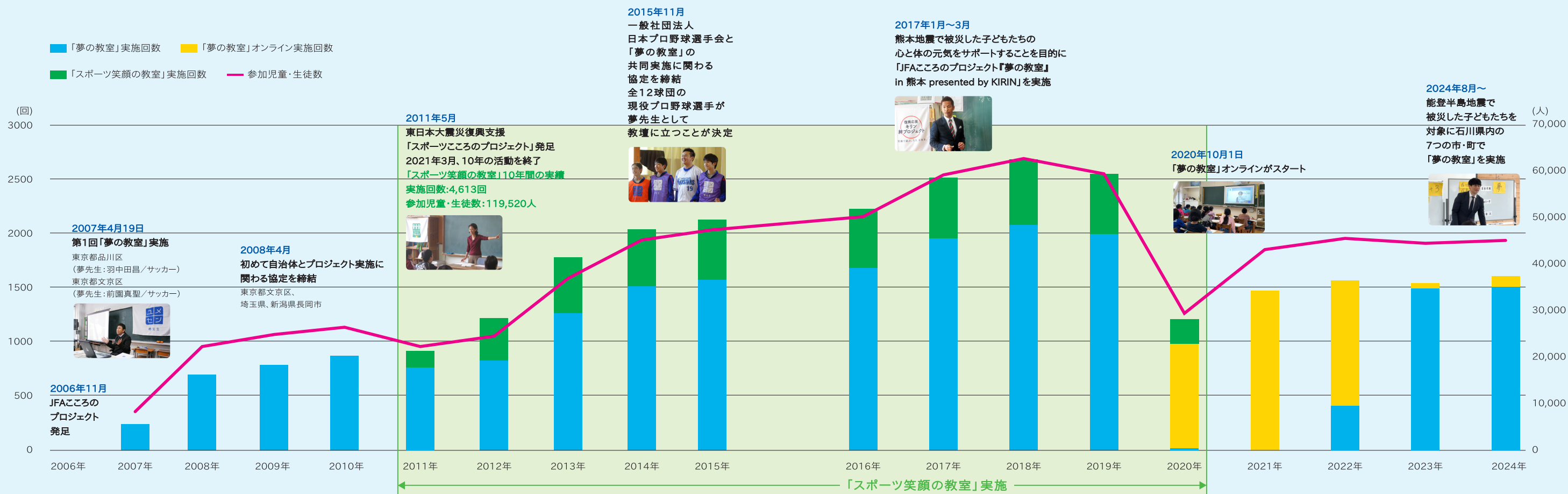
2024年度「夢の教室」 年間実績・活動記録

実施回数

1,599回

参加児童・生徒数

45,844人



本プロジェクトにご興味のある皆さまへ

【お問い合わせ先】

公益財団法人日本サッカー協会 JFAこころのプロジェクト推進部

TEL:03-3830-1803 FAX:03-3830-7760



開催希望自治体の方、本プロジェクトへの協賛をご検討の方は、
こちらの資料請求フォームからお問い合わせいただけます。